

健康経営®フォーラム2016

これからの日本の健康経営 ～企業と自治体の戦略的な健康経営～

2016年、健康経営研究会は設立10周年を迎えました。
本フォーラムでは、健康経営への取り組みや関心が高まるなか、「健康経営®」の基本的な考え方をあらためて伝えるとともに、これから先、企業だけでなく教育機関・自治体など、すべての組織が健康経営に取り組む社会となるよう参加者の皆さまとともに考えていきます。

Fukuoka
2016.10.06

Osaka
2016.10.04

Tokyo
2016.12.05



主 催

特定非営利活動法人 健康経営研究会

共 催

全国健康経営推進協議会

後 援 ※予定

経済産業省、厚生労働省

東京商工会議所、全国社会保険労務士会連合会

「健康経営®」は特定非営利活動法人 健康経営研究会の登録商標です。

東京会場



プログラム

※プログラムは変更の可能性があります。

健康経営に係る施策の流れ

経済産業省 商務情報政策局
ヘルスケア産業課長 江崎 禎英

労働寿命の延伸から健康寿命の延伸へ ～日本の健康経営戦略～

一般財団法人日本予防医学協会
理事長 神代 雅晴

岩見沢市 健康経営都市の取り組み

岩見沢市(ビデオ紹介)

健康経営への取り組み

ファシリテーター:岡田 邦夫

日本中央競馬会健康保険組合
他 数社 登壇予定

※フォーラム終了後、情報交換会を予定してございます。

開催概要

日時 : 2016年12月5日(月)
14:00～17:30 予定

会場 : ヒューリックホール 浅草橋
台東区浅草橋1-22-16 ヒューリック浅草橋2階

締切 : 11月30日(水)

定員 : 300名

参加費 : フォーラム 無料
情報交換会 健康経営研究会会員 2,500円
一般参加(非会員) 4,000円

※事前申込みの上当日現金にてお支払いください
※個人会員はご本人のみ 法人会員は2名様まで

お申込みはPC/スマートフォンから



<https://www.jpm1960.org/forum2016/>

※各会場定員に達し次第、受付を締め切らせていただきますのでご了承ください



“健康経営”とは、経営者が従業員とコミュニケーションを密に図り、従業員の健康に配慮した企業を戦略的に創造することによって、組織の健康と健全な経営を維持していくこと。また、企業が従業員の健康に配慮することによって、経営面においても大きな成果が期待できる、との基盤に立って、健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践することを意味しています。従業員の健康管理・健康づくりの推進は、単に医療費という経費の節減のみならず、生産性の向上、従業員の創造性の向上、企業イメージの向上等の効果が得られ、かつ、企業におけるリスクマネジメントとしても重要である。従業員の健康管理者は経営者であり、その指導力の元、健康管理を組織戦略に則って展開することがこれからの企業経営にとってますます重要になっていくものと考えます。

このような、熱い想いを持って平成17年に特定非営利活動法人「健康経営研究会」を設立。さらに、“健康経営”を推進しようとの考えから“健康経営”という言葉を大切にしようと、同年に登録商標を取得しています。



NPO 法人健康経営研究会

※『健康経営。』はNPO法人健康経営研究会の商標登録です。

【事務局】 一般財団法人日本予防医学協会
npokenkoukeiei_event@jpm1960.org